

「主な取組」検証票

施策展開	3-(11)-エ	過疎・辺地地域の振興	施策	① 過疎地域の自立促進と辺地対策の推進
			施策の小項目名	—
主な取組	過疎地域における市町村道の整備			
対応する主な課題	①過疎・辺地地域は、若者の慢性的流出に伴う人口減少、高齢化等が進行し、集落機能の低下や産業活動の停滞などが指摘されていることから、移住・定住・交通条件の整備、地域に応じた産業振興などを図るとともに、社会的サービスや集落機能の維持を可能とする持続可能な地域づくりが課題である。			

1 取組の概要 (Plan)

取組内容		年度別計画				
地域の生活基盤の強化、地域活性化及び良好な生活環境の確保等のため、過疎地域の道路新設及び改築等による道路整備を促進する。		H29	H30	R元	R2	R3
実施主体		市町村				
担当部課【連絡先】		土木建築部道路管理課 【098-866-2665】				

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況 (単位：千円)

予算事業名		H27年度					H28年度		H29年度		H30年度		R元年度		R2年度		令和元年度活動内容と令和2年度活動計画	
主な財源	実施方法	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算見込額	当初予算額	主な財源	当初予算額	主な財源	令和元年度	令和2年度		
沖縄振興公共投資交付金(道路管理課市町村事業)等															OR元年度：南風原線(伊是名村)、中央線(多良間村)など、計21路線の過疎地域の市町村道の整備を実施した。	OR2年度：A-76号線(宮古島市)、南風原線(伊是名村)など、計33路線の過疎地域の市町村道の整備を実施する。		
一括交付金(ハード)	その他	1,323,908	1,344,912	1,136,844	677,592	437,480	1,086,607	一括交付金(ハード)										
予算事業名		—					—		—		—		—		—		—	

活動指標名	R元年度				R元年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要	
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度				実績値(A)
過疎地域の市町村道の整備							南風原線(伊是名村)、中央線(多良間村)など、計21路線の過疎地域の市町村道の整備を実施した。	
実績値	整備の実施	整備の実施	整備の実施	整備の実施	整備の実施	—	100.0%	
活動指標名	—				—		437,480 順調	
実績値	—	—	—	—	—	—		進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果 過疎市町村において、生活基盤の強化、地域活性化及び良好な生活環境の確保のため、南風原線(伊是名村)、中央線(多良間村)など、計21路線の市町村道整備を行ったが一部未了の部分があったため、やや遅れとした。
活動指標名	—				—			
実績値	—	—	—	—	—	—		
(2) これまでの改善案の反映状況					反映状況			
令和元年度の取組改善案					反映状況			
<ul style="list-style-type: none"> <li>各市町村の他事業とも連携した道路事業が展開されるよう、引き続き、情報提供に努めると共に、ヒアリング等の機会を活用し、取り組み状況を積極的に確認して事業効果の発現を促進するための助言を行う。</li> <li>他事業との連携のための計画の構築を図るよう指導し、事業効果の発現を促進する。</li> <li>事業実施市町村に対し、新たな取り組みや類似事例の情報提供を行う。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>3回のヒアリングにより、他事業と連携した道路事業の展開等に関する取り組み状況を確認して、事業効果発現のための整備方針への助言を行った。</li> <li>市町村からの問い合わせに迅速に対応するとともに、2回の事業説明会において、先進事例等の情報提供を行った。</li> </ul>			

## 様式1(主な取組)

### 3 取組の検証 (Check)

#### (1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

##### ○内部要因

・交付金事業の拡充により、過疎地域の振興が期待されるが、他事業との効果的な連携のための計画が不十分である。

##### ○外部環境の変化

・若年層の慢性的な流出等による人口減少や高齢化が進行し、集落機能の低下や産業活動の停滞が指摘されている。また、防災機能としての避難経路や公共施設へのネットワークの維持向上が必要となっている。

#### (2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

・定住・交通条件の整備、地域に応じた産業振興、社会的サービスや集落機能の維持を可能とする持続可能な地域づくりのため、計画に基づく効果的な道路整備が必要である。

・他事業との効果的な連携のための計画の構築が必要である。

### 4 取組の改善案 (Action)

・各市町村の他事業とも連携した道路事業が展開されるよう、引き続き、情報提供に努めると共に、ヒアリング等の機会を活用し、取り組み状況を積極的に確認して事業効果の発現を促進するための助言を行う。

・他事業との連携のための計画の構築を図るよう指導し、事業効果の発現を促進する。

・事業実施市町村に対し、新たな取り組みや類似事例の情報提供を行う。